

EAD, EAC, EAGの概要

五島敏芳

京都大学総合博物館（京都大学研究資源アーカイブ）
Archivist for Digital Collections
h.gotoh@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

1

報告の構成

- はじめに：なぜEADなのか
- EAD
- EAC
- EAG
- むすびにかえて：DACSへの期待

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

2

(確認) アーカイブズとは？

- 組織体または個人が業務の過程や一連の手続きのなかで作成し授受し維持保管する記録から、**活動の証拠**としての価値により**永久保存**された**記録**。歴史資料、記録史料、アーカイブ資料。
 - 作成・授受・維持保管の出所が存在。
 - 群として大量に存在。
 - しぼしぼ階層的に構成される。
 - 単体だけでは理解不能な断片的存在。
 - 多様な形態、形式をもつ。
 - 基本的にそれぞれ固有の存在。
- アーカイブ資料管理の原則 Principle of ...
 - **一体性尊重** Respect des fonds / **出所** Provenance
 - **原秩序** Original order

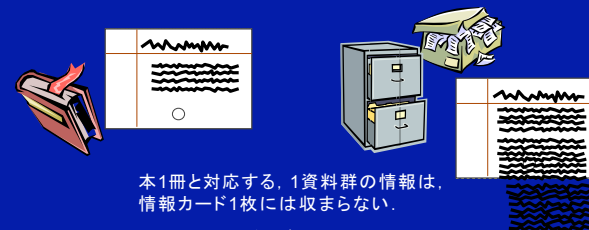
2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

3

なぜEADなのか

- (EAD 以前) アーカイブズの資料の書誌的信息は、図書館情報システムで扱いづらかった。
- →EADは、大量の記述データを扱える。



本1冊と対応する、1資料群の情報は、
情報カード1枚には取まらない。

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

4

↑資料群の階層的把握

→概要データ 1

→概要データ 3

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 5

↑資料群の階層的把握 (contd.)

- 群から部分へ
- 時間とともに記述データは増加

→概要データ 1

→概要データ 3

(小計) 4

時間 t

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 6

なぜEADなのか (contd.)

- アーカイブ資料を適切に保存するためには、その特質をふまえた書誌的情報を作成する必要がある。
- 〈階層的に把握すること〉
→記述データ (1レコード) を、表の1行ではなく、入れ子に扱えなければならない。
- マルチレベル記述を表現できる。

番号	標題	年代	作成	数量	備考
1288	安永五申秋永代堂	安永5年	為藏	1冊	
2	万党之日記	天保3年	橋半半	1冊	破損
345	所左衛門書状	8月10日	所左衛門	1通	表封依頼につき

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 7

なぜEADなのか (contd.)

- そうした条件を満たすデータ構造のための技術。
→ (はじめ) SGML, (のち) XML.
- ただ、SGMLのデータを取り扱えるツールは、(当時) 高価だった。

<ead>Encoded Archival Description </ead>

(おまけ)
SGMLは、終了タグを省略できる!
...どこまでがデータの中身か不明になる可能性も。 cf. 初期のHTML.

<ead>?
<ead/>?

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 8

なぜEADなのか (contd.)

- **具体的だった!**
→日本のアーカイブ資料の記述への適用の理由.
- それまで、ICAの国際標準類に拘泥しすぎ.
...しよせん原則の考え方で、(手を動かさない).
- 考え方の標準に則って手を動かしても、不定形の文章ができあがるだけ. そういった文章は、アーカイブズの情報の交換・共有には使えない.
- ただ、はじめEADは、複雑にすぎた.
 - たとえばISADをそのままXMLへ適用しても、制御情報がなく、データの的に前述の条件を実現できなかった.

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

9

EADとはなにか

- *Encoded Archival Description*
...符号化永久保存記録記述
 - アーカイブズの検索手段 (いわゆる資料目録) を電子的に符号化するためのデファクトスタンダード (事実上の標準).
 - データの形式、構造の標準.
- 国際標準との対比
 - ISBD—MARC ...図書館のばあい
 - ISAD—EAD ...文書館のばあい

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

10

EADとはなにか(contd.)

- マークアップ言語SGML/XMLのDTD, スキーマ.
- 1998年, 第1版公表.
 - XMLには (正式には) 未対応. EAD/SGML
- 2002年, 2002版公表. 第2版相当, 現在版.
 - XMLに正式対応. EAD/XML
 - いくつかの包装wrapper要素, 法的状態要素等の廃止. ISAD(G)第2版を意識.

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

11

EADの履歴

- 1993年, カリフォルニア大学バークレイ校図書館の「バークレイ検索手段プロジェクト」が発祥.
- 1998年, 第1版公表.
- 2002年, 2002版 (現在版) 公表.
- 2006年, 2002版XMLスキーマ (W3Cスキーマ, RelaxNGスキーマ) 公表.
- <図書館の世界のように, アーカイブズの情報を共有し, 活用したい>
 - ...しかし当時, アーカイブズの情報の内容の標準すら未熟.
 - 文書館情報管理の実務のなかから.

2009-10-17

日図研情報組織化研究グループ月例研究会

12

EADファイル内の基本構成

残りの要素は EAD-DTD で定義

- アプリケーション・ガイドライン Figure 6.2.1b. 階層的な樹系構造としての EAD より. from "EAD Application Guideline for Version 1.0: Figure 6.2.1b. EAD as a hierarchical tree structure."

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 13

EAD/XMLデータの構造(1)

• 類型：記述水準・深度と各記述部分の組合せ

「*」は、繰り返し出現する単位.

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 14

EACとはなにか

- *Encoded Archival Context*
...符号化永久保存記録脈絡
 - アーカイブズの典拠レコードを電子的に符号化するためのデファクトスタンダード (事実上の標準) .
- 国際標準との対比
 - ISAAR—EAC

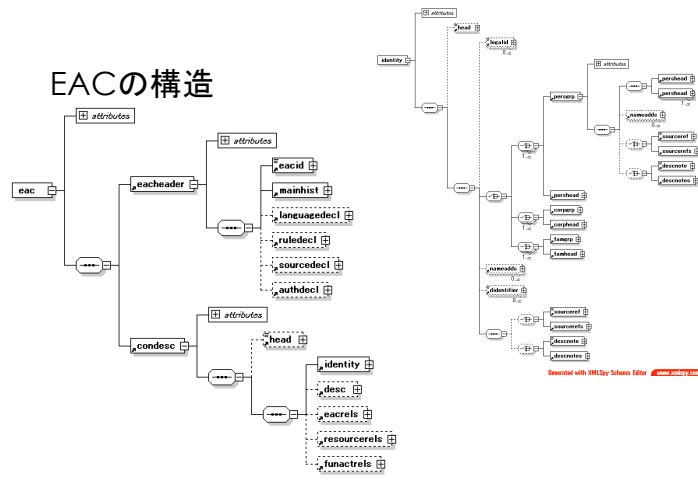
2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 15

EACとはなにか (contd.)

- <作成者> の記述データを符号化するため.
 - (はじめ) 採用語・不採用語の掲出という用語統制に力点があったように見える. (当時のEACの実例から.)
- 作成者にかぎらず標目部分に登場するような、法人団体 (C), 個人 (P), 家 (F) すべてに適用できる可能性.
→のちにEAC-CPFへ発展.

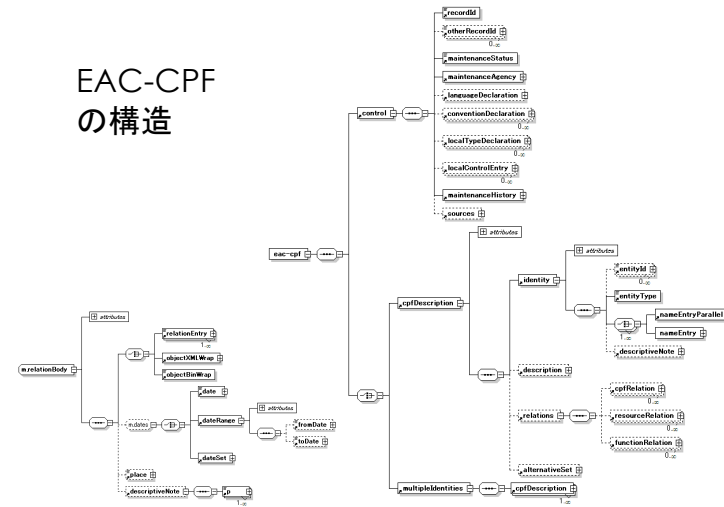
2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 16

EACの構造



Generated with XMLSpy Schema Editor www.xmlspy.com
2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 17

EAC-CPFの構造



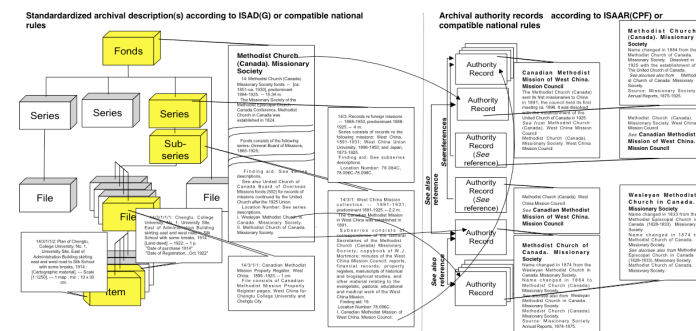
Generated with XMLSpy Schema Editor www.xmlspy.com
2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 18

EACとはなにか (contd.)

- 作成者（ないし資料群に出現する法人団体、個人、家すべての）、相互関係を示すことができる。
- ただし、個人や団体との関係を、データ上で階層的に表現するわけではない。...平板なデータ構造。
- 人名事典的データ。
- EADデータや、MARCデータ、博物館のデータから、人物履歴や組織体経営歴の部分を、取り込む（そのまま使用する）ことができる。...EAC-CPFでは、包装要素により完全な取り込み。
- EADのような資料目録的データとの分業を実現。cf. ISADとISAARとの関係図。

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 19

基本記述と典拠レコード



ISAD(G)第2版付録A-2より。 Chart designed and produced by Hugo L.P. Sibbe, c1998

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 20

EAGとはなにか

- *Encoded Archival Guide*
...符号化永久保存記録機関便覧 (ガイド)
- アーカイブ資料収蔵者のデータを電子的に一覧にする
Archive Register Guide/Archive Directory (アーカイブの住所氏名録)。収蔵資料概要の把握も。
 - 2001-10～. 欧米スペイン語・ポルトガル語圏の取り組み。
- Cf. EAGと無関係に日本でも取り組みあり。
一国文学研究資料館「史料情報共有化データベース」。
- 日本におけるEAGの実装。京都大学研究資源アーカイブデジタルアーカイブシステム。

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 21

EAGの構造

Generated with XMLSpy Schema Editor www.xmlspy.com

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 22

むすびにかえて

- EAD, EAC, EAGを, そのまま使うだけでは限界がある。
→記述データの質の問題。
形式や構造がそろっているだけでなく, 内容もそろっていないといけな。
- 日本の文書館世界の関係者は, この意識が低い。(手前勝手なデータを作りがちなうえに, 技術が解決するような幻想を持っている。)
- 記述データの質をそろえるには, 内容の標準が必要。...しかし, 日本にアーカイブズのそれはない。
- 米国の国内標準DACSが, 内容的にふさわしい。

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 23

DACS 要素の構成

DACS要素群						
識別要素	内容・構造要素	利用・使用条件要素	取得・評価要素	関連資料要素	注記要素	記述制御要素
参照符号	範囲と内容	利用条件	資料保管履歴	原本の存在と所在	注記	記述制御
収蔵者の名称と所在	編成の体系	物理的接近	直接の取得源	複製の存在と所在		
標題		技術的接近	評価/廃棄/計画情報	関連永久保存記録資料		
日付		複製・使用条件	増加	出版注記		
作成者の名称		資料の言語と書体				
数量		検索手段				

- 7の記述領域
- 25の記述要素
- +アクセスポイント

2009-10-17 日図研情報組織化研究グループ月例研究会 24

むすびにかえて (contd.)

- とはいえ、日本での実践が必要.
- そのためには、ルールに則って記述データを作成する経験の蓄積をもつ、図書館世界の協力が不可欠.
- ご協力をお願い申し上げます.